

過去約100年の潮位データを気象庁ホームページに公開

～ 品質管理した歴史的潮位資料をご利用いただけます～

過去の高潮や、長期にわたる海面水位の変化などの調査に使いやすいように、長期間にわたる一貫した品質の潮位のデジタルデータを、気象庁ホームページに公開しました。

気象庁では、これまで各地の気象台に紙で保管されていた過去の潮位観測記録をデジタル化し、1924年12月以降の特別値・月別値・年平均値のデータを容易に入手・利用できるように整備しました。

また、デジタル化に併せて品質管理を施し、過去から現在まで一貫した品質のデータにしました。これにより、過去に発生した高潮や異常潮位等と現在の現象の比較や検証を容易に行なえるようになるほか、約100年にわたり蓄積された海面水位データとして、長期にわたる海面水位の変化の調査への利用も期待されます。

なお、気象庁ホームページでは、今回デジタル化した1997年3月までのデータを「歴史的潮位資料」、1997年4月以降のデータを「近年の潮位資料」と呼んでいます。

詳細については、別紙や以下のホームページをご覧ください。

【気象庁ホームページでの掲載ページ】

歴史的潮位資料

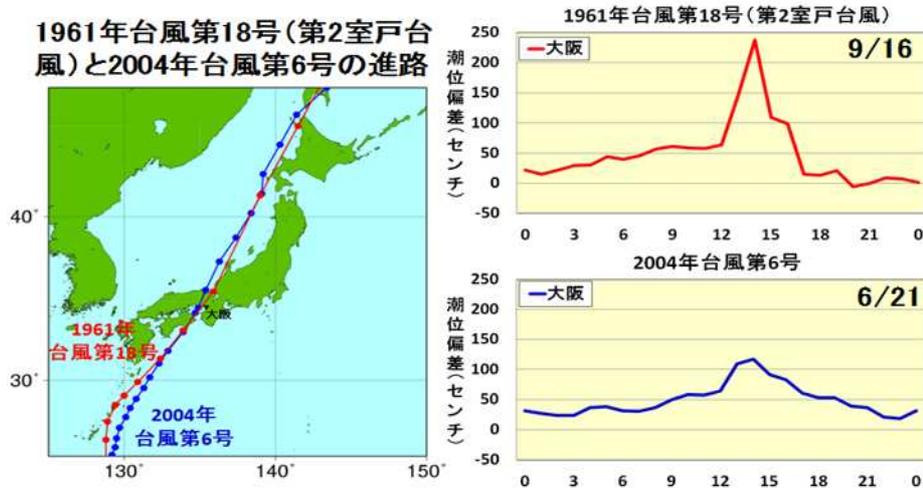
http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/db/tide/sea_lev_var/index.php

本件に関する問い合わせ先： 地球環境・海洋部 海洋気象情報室 潮汐担当
電話 03-3212-8341（内線 5154、5126）

利用例

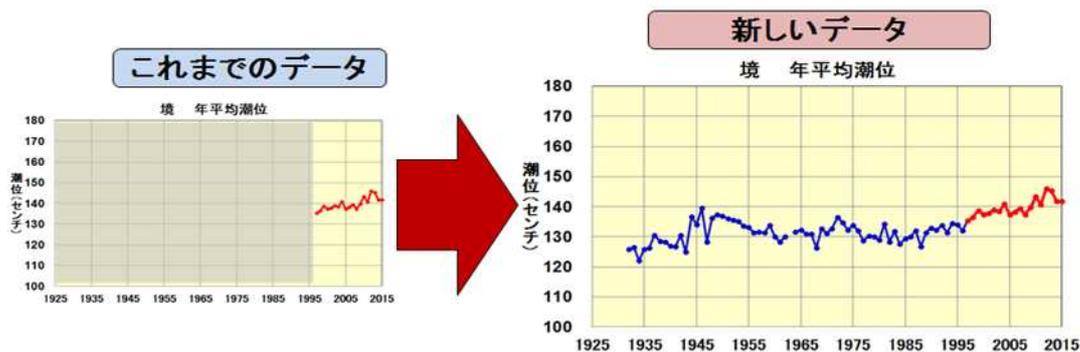
【別紙】

▶ 時別値 過去の高潮と近年の高潮を比較



この事例では、1961年の台風は2004年の台風よりも最低気圧が低く最大風速が強かったことが潮位偏差の違いになって現れています

▶ 月・年平均値 長期的なデータとしての利用



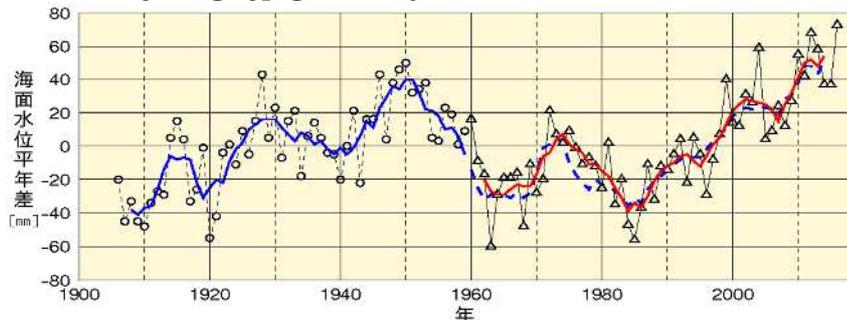
参考

既存資料の更新

気象庁では、日本沿岸の海面水位の長期変化について、海洋の健康診断表で公表しています。今回、これについても再評価を行い、更新しました。ただし、期間を通じた特性に変化はありませんでした。なお、本資料は、地盤変動の影響の小さい地点を選択し平均を求めています。

詳細は、以下の海洋の健康診断表のホームページをご覧ください。

http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/shindan/a_1/sl_trend/sl_trend.html



日本沿岸の海面水位の変化(1906~2016年)